

異物混入について

異物混入とは

異物とは・・・

食品中に存在する「本来その食品を構成している成分以外のもの」すべて

硬質異物

(例) 石、骨片、ガラス片、プラスチック片、金属片、針

軟質異物

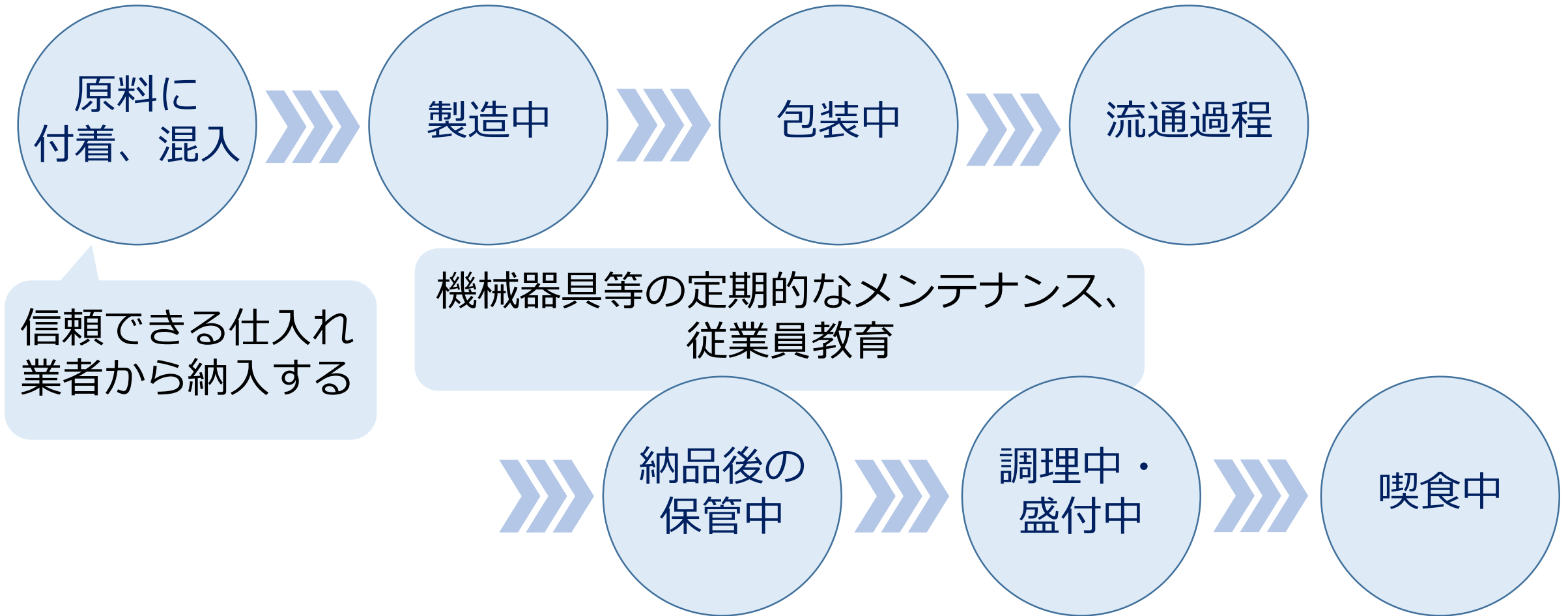
動物性異物

(例) 昆虫（卵から成虫まで）、寄生虫、体毛

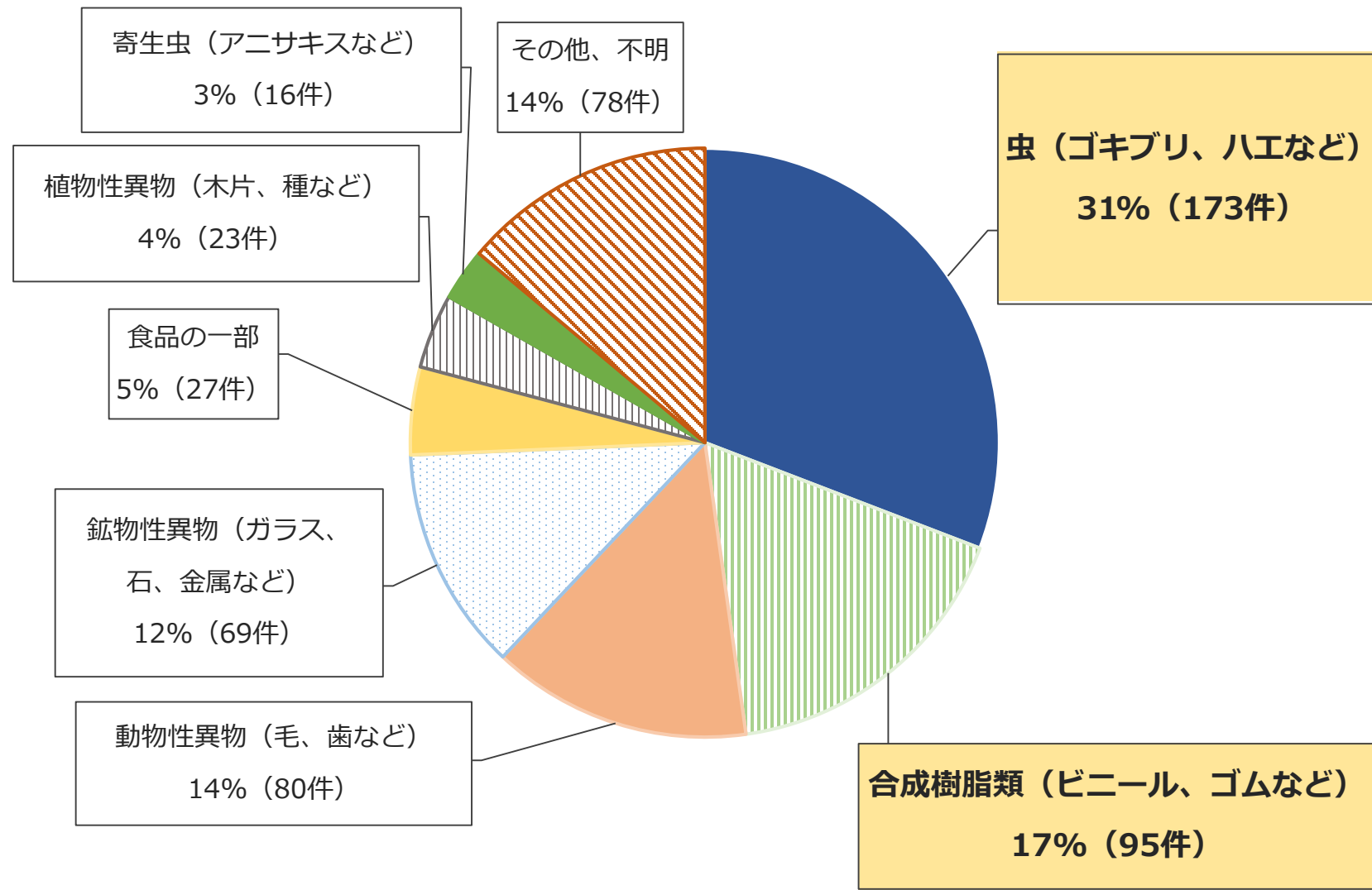
植物性異物

(例) 原料でない種子、繊維片、木片

異物混入のタイミング



令和3年度 異物混入苦情発生件数（東京都）



苦情件数 : 3620件
うち異物混入 : 561件
(構成比 : 15.5%)

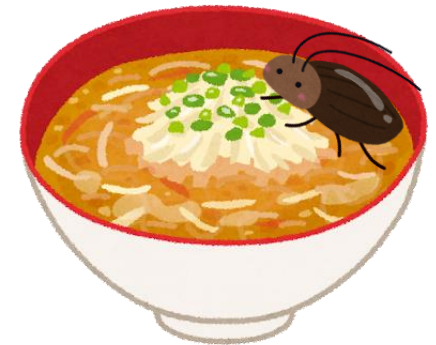
事例①

ラーメンに虫混入

テイクアウトしたラーメンを喫食していたところ、スープにチャバネゴキブリが浮かんでいた

混入原因

- 定期的にそ族昆虫の駆除をしているが、厨房内でチャバネゴキブリを見かけることがあった
- 窓際に置いていたもやしのバケツにゴキブリが入り、そのまま他の野菜と一緒に炒めて提供してしまったと推測された



事例①

ゴキブリ対策

✓ 施設内への侵入経路を塞ぐ

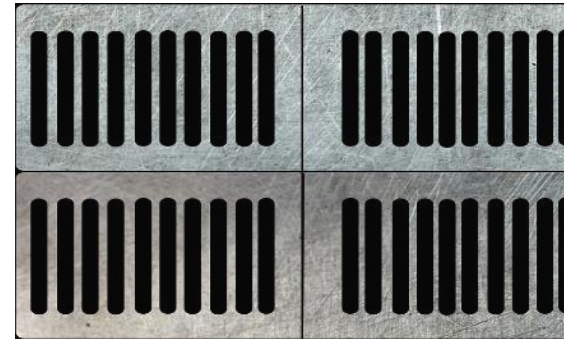
ゴキブリ⇒汚染源になる



換気扇



壁のひび割れ



裏口



排水ホース

事例①

ゴキブリ対策

✓ 施設内で繁殖させない

常に清潔に保つ

- ・ 食材や生ごみ、段ボール等を放置しない。
- ・ 床は水切り、シンクはなるべく乾燥させる。
- ・ 油汚れや排水溝等はこまめに掃除する。

施設のメンテナンス

- ・ カウンターや壁面等のすき間はコーキングなどで埋める。
- ・ 残さが溜まりやすい床の割れや穴、すき間をなくす。

生息状況の確認と駆除

- ・ 捕獲用トラップの配置
(週1回以上は確認)
- ・ ベイト剤 (毒餌) による駆除
- ・ 害虫防除業者の活用



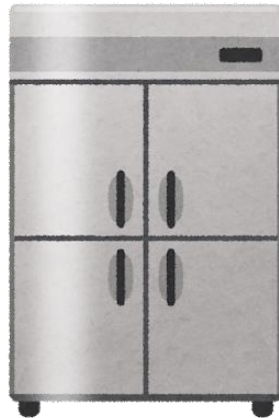
事例①

ゴキブリ対策

◎ 点検ポイント **エサがあり、温かく、湿度が高く、暗く、狭い場所**



ごみ置き場



冷蔵庫のモーター



食器洗浄機の内部



食品倉庫・保管棚



フライヤー周辺

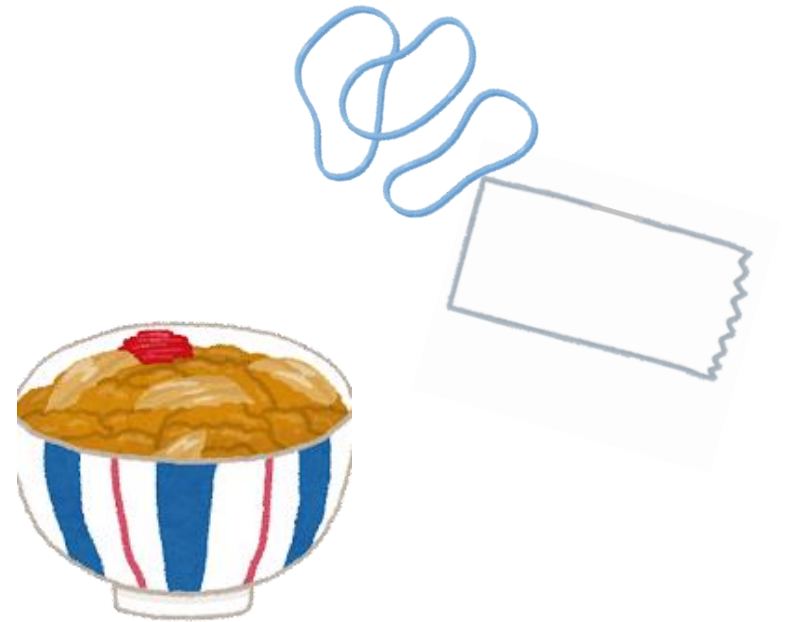
事例②

牛丼に合成樹脂等混入

トッピング用の食材を保管する缶に、
使用期限を記入していた紙片と
その紙片を止めておく輪ゴムが混入

混入原因

- 目立つ色の輪ゴムを使用していたが、盛り付け時の目視確認不足により、異物に気付かなかった



事例②

外部からの持込みの混入対策

調理場にある物は、異物混入の原因となる可能性がある

	持込可能物（例）	持込禁止物（例）
筆記用具	ノック式ボールペン	キャップ式ボールペン、鉛筆、シャープペンシル
文具	指定の文具	カッター、ホチキス、輪ゴム、クリップ

ルールは従業員全員に周知

事例③

カレーとナンに異物混入

テイクアウトしたカレーとナンから異物を発見
カレーにスチールたわしの一部、ナンに毛髪が混入

混入原因

- スチールたわしの経年劣化により、一部が破損
- 毛髪の混入経路は不明
- 目視確認の不足により、異物に気付かなかった



事例③

使用器具の混入対策

劣化に注意！



切れやすくなった
金たわし



毛羽立った
スポンジ

- ✓ 使用時の点検
- ✓ 早めの交換

事例③

毛髪類の混入対策

- ✓ 帽子から毛髪がはみ出さないよう鏡で確認
- ✓ 粘着ローラーで毛髪を除去
- ✓ 毎日の頭髪の手入れ
(シャンプー、ブラッシング) を欠かさない
- ✓ 頭髪に手を触れない



異物混入対策

異物を・・・

持ち込まない

- ✓ 身だしなみ
- ✓ 調理場に持ち込むもののルール化

作らない

- ✓ 定期的な点検
- ✓ 早期の交換、修理

侵入させない

- ✓ ゴキブリ、ハエ、ネズミ等の侵入を防ぐ



取り除く

- ✓ 金属検出機の活用
- ✓ 目視確認

異物混入防止のための5S

整理	<ul style="list-style-type: none">調理場に必要なものと不要なものを分ける不要なものは処分する又は調理場外に移動させる
整頓	<ul style="list-style-type: none">保管の場所、方法、数を決める食品と薬剤は明確に区別して保管する
清掃	<ul style="list-style-type: none">ゴミや汚れたものを放置しない目の届かない場所も定期的に掃除する
修理	<ul style="list-style-type: none">機械器具等の使用状況を点検し、定期的にメンテナンスする改善措置は記録に残す
習慣 (しつけ)	<ul style="list-style-type: none">衛生管理のルールを作り、見える化（マニュアル化）する全従業員で共有する